

フルートとギター、このアンサンブルの楽しさを知ったのは、私がパリに留学した時でした。当時、世界的巨匠として人気の頂点にあったフルーティスト、ジャン＝ピエール・ランバルとギタリスト、アレクサンドル・ラゴヤのデュオは共にパリ国立音楽院で教えながら、盛んに演奏活動を繰り広げていました。その躍動感溢れる生き生きとした演奏に触れ、魅了された私はいつしかこのようなアンサンブルがしたいとパートナーを探していました。当時の日本では、まだまだ未知の組み合わせであり、レパートリーも未開発の「知られざる音楽」でした。

折しも、パリの代表的な室内楽ホール、サル・ガヴォーでギターフェスティバルへの出演依頼があり、それを機会に当時ランバルの一番弟子であった工藤重典さんと私、福田進一の初共演が実現しました。1979年、今からちょうど40年前のことでした。

お互いが、それぞれの領域で忙しくソロ活動を展開するようになってからも、その合間を縫って、私たちは楽しい音楽の語らいを続けてきました。少しずつですが、レパートリーも増えていきました。思えば、どちらの楽器も簡単にどこにも運べ、譜面台と椅子さえあれば、世界中どこでも簡単に音楽出来る便利な楽器なのです。この気軽さがフルートとギターというアンサンブルの醍醐味と言えるでしょう。

2020年、静岡音楽館でのランチタイム・コンサートでは、私たちが若い頃に挑戦した懐かしのレパートリーであるシューベルトの名曲アルペジオーネ・ソナタから、パリ留学時代からの友人であり静岡音楽館の芸術監督である作曲家 野平一郎さんと野平多美さんが私たちの為にアレンジしてくれた新しい日本の歌まで、気軽に楽しんで頂けるプログラムを用意しました。もちろん、演奏以外の語らい、2人の楽しいトークも交えてのコンサートです。是非ご来場ください！

福田進一 (ギタリスト、静岡音楽館AOI企画会議委員)



◎土居敬則

工藤重典 (フルート)
Shigenori KUDO (Fl.)

札幌生まれ。1979年にパリ国立高等音楽院のJ.-P.ランバル氏のクラスを1等賞で卒業。パリ国際フルートコンクール、ラ・ロッシュ現代音楽コンクール、ミュンヘン国際コンクール、ランバル国際フルートコンクールなどに入賞。これまでにイギリス室内管弦楽団、バイヤール室内管弦楽団、ザルツブルク・

モーツァルト管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、ノルウェー室内管弦楽団、モスクワ放送交響楽団、フランチ・リスト室内管弦楽団、ラムルー管弦楽団、パリ・コンセル・バドゥルー管弦楽団、イ・ソリスト・ベネティ、ルクセンブルグ放送管弦楽団、バルセロナ交響楽団、南アフリカ国立放送協会交響楽団、サンクトペテルスブルク・ヴィルトゥオーゾ、バイエルン放送交響楽団、シモン・ポリバル・ユース・オーケストラ、パリ室内管弦楽団、KBS交響楽団、台湾国家交響楽団、国立マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団、ポーランド室内管弦楽団、国内ではNHK交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団など全ての主要オーケストラと共演。また、J.-P.ランバル、M.ロストロポーヴィッチ、バスキエトリオ、ウィーン弦楽四重奏団、C.ポリング、V.D.ロスアンヘレス、J.ノーマンなどのソリスト達と共演も多い。リサイタルやマスタークラスを40ヶ国、180以上の都市で開催。また、CDやレコードは、これまでに70枚以上リリースしている。2019年11月、「イペール：フルート協奏曲&ドビュッシー：海」(指揮：P.ロフェ、管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団)をリリース。現在は、パリ・エコール・ノルマル、東京音楽大学、昭和音楽大学にて後進の指導にもあたっている。文化庁芸術作品賞、村松賞、フランス国大統領賞、京都芸術祭特別賞を受賞。



◎Takanori Ishii

福田進一 (ギター)
Shin-ichi FUKUDA (Guit.)

大阪船場生まれ。1977年に渡仏、A.ボンセ、O.ギリアの両名教授に師事した後、81年、パリ国際ギターコンクールでグランプリ優勝、さらに内外で輝かしい賞歴を重ねた。8年間のパリ留学を経て帰国。以後30年以上に亘り、ソロ・リサイタル、主要オーケストラとの協演、超一流ソリストとの共演など、福田の活動は留まることを知らない。今世紀に入り、既に世界数十カ国の主要都市に招かれ、リサイタル、マスタークラスを開催。19世紀ギター音楽の再発見から現代音楽まで、ボーダーレスな音楽への姿勢は世界中のファンを魅了している。2018年4月には全米6都市でのソロ・コンサートツアーで好評を博した。2019年3月にはモスクワでロシア国立スヴェトラーノフ交響楽団と共演、8月にはローヴェルと共に台北国際ギターフェスティバルに参加。9月にはジュネーヴ、パリなどのヨーロッパ・ツアーを実施。ディスコグラフィは既に90枚を超え、スペイン音楽第2集「セビリア風幻想曲」が2003年度第58回文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞。2007年、「福田進一・アランフェス協奏曲」(日本コロムビア)、2010年より近代ギター音楽の父、タレガの作品集(マイスターミュージック)を連続リリース。2011年秋からは「バッハ作品集」のシリーズを開始し、2019年にはチェロ組曲全曲を含む全6集を完結予定。さらに、世界レベルNAXOSから「現代日本のギター音楽」シリーズをスタートし、2018年8月には第4集がリリースされた。2017年には自伝的エッセイ「6弦上のアリア」を上梓。2007年度、日本の優れた音楽文化を世界に紹介した功績により外務大臣表彰を受賞。さらに2011年度の芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した。

「管」と「弦」セット券

¥8,500 (静岡音楽館倶楽部会員
一般販売 3月7日(土)より(会

セット券販売中止

コンサート 工藤重典&福田進一
マ弦楽四重奏団
ト・フリードリッヒ プラス・クインテット

静岡音楽館AOI・インフォメーション(7F)

Tel.054-251-2200(月休)

- 受付時間9:00~21:30(休館日を除く。発売初日のみ電話予約は13:00より。)
- お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。
- 一般券以外は、静岡音楽館AOIのみでお取扱いたします。
- クレジットカードでお支払いいただけます。



静岡リビング新聞社 Tel.054-255-1231(土・日・祝休)

チケットぴあ(Pコード: 162-075) Tel.0570-02-9999

ペイドリーム清水店、アクトシティ浜松、ららびーと豊田、セブン-イレブン
ファミリーマート(一部地域・店舗を除く)など

次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。
皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

- 価格は税込です。
- 都合により内容を変更する場合があります。
- お客様の都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しかねます。
- 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断り致します。
- 携帯電話、アラーム時計等の使用はご遠慮ください。
- 演奏中のご入場はお控えください。
- 静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止になっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください。1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を最優先してご案内いたします。
- 他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。
- 未就学児はご入場いただけません。

JR静岡駅北口を出てすぐ左 静岡中央郵便局
合同建物内



●当館専用の駐輪場・駐車場はありません。

東京・名古屋から新幹線ひかり号で約1時間!

CONCERT HALL SHIZUOKA
静岡音楽館 AOI

開館 9:00~21:30 月曜日休館(ただし祝日開館、翌平日休館)
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9

TEL 054-251-2200 AOI 検索



チケットお取扱

一般発売
3月7日(土)より

会員先行発売
2月29日(土)より

託児サービス
要事前予約(1週間前まで)・託児料:1人1,000円
すわん Tel./Fax.054-255-5377
(火~金 10:00~15:00)
e-mail: swan@xqj.biglobe.ne.jp
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。